

V2L対応 可搬型外部給電器

POWER EXPORTER 9000



CEATEC[®]
AWARD
2015 ※4

CEATEC AWARD 2015
グリーンイノベーション部門
グランプリ受賞
米国メディアパネル
イノベーションアワード
Transportation部門賞受賞

9kVA※1
定格出力

クルマとつながる。暮らしへひろがる。

外部給電機能を備えた車両の電気を、家庭用電源に変換。
災害時の非常用電源として、また平常時でも屋外イベントなど様々な場所で活躍します。

最大9kVAの出力が可能

災害時等の非常用電源や、避難所など規模の大きな施設でも利用できます。平常時でも、屋外イベントなどで活躍します。

電動自動車用充放電システム ガイドライン V2L DC版に適合

汎用性(他社車両との接続互換性)を高め、上記ガイドラインに準拠した車両※2と簡単に接続できます。

排気ガスゼロ※3、 静かでクリーンな稼働

周囲への配慮や環境負担を気にせず利用できます。

主要諸元

定格出力	9kVA	全長×全幅×全高	755×387×438 mm
出力電圧 / 周波数	AC100・200V(単相三線式) / 50,60Hz(切替式)	適用規格	電動自動車用充放電システム ガイドラインV2L DC版
電力変換方式	インバータ方式	出力端子	100V×6口 / 200V×1口
重量	50.8kg		

※1: クラリティ FUEL CELLと接続すれば、一般家庭のおよそ7日分の電力量を供給可能です(電気事業連合会調べによる、一般家庭における一日の平均消費電力量から換算した場合)。但し、お客様の使用環境により給電時間は異なります。

※2: 接続・通信互換性はありますが、供給できる電力の出力・容量は車の仕様により異なります。接続車両は、車両の取扱説明書およびHondaホームページ(http://www.honda.co.jp/CLARITY/POWER_EXPORTER/)をご確認ください。

※3: 燃料電池自動車接続時、密閉された空間では酸素を消費するため、十分な換気が必要です。また、車両から水が排出されることがあります。尚、プラグインハイブリッド車接続時はエンジンが始動することがあります。接続前に車両および外部電源器の取扱説明書をご確認ください。

※4: CEATEC JAPANが進める省庁連携の中核を担うCEATEC AWARDは、CEATEC JAPANに出展された中から、特に優れたイノベーションに対して、総務大臣賞、経済産業大臣賞、各部門賞が授与されます。展示会やイベントにおいて、経済産業大臣賞と総務大臣賞が同時に交付されるアワードはシーテックジャパンのみです。「米国メディアパネル・イノベーションアワード」は、米国のIT・家電関係のジャーナリストが、CEATEC JAPANに出展された技術、製品サービスを現場で徹底取材して、優れたものにアワードを授与するものです。独自の選考委員会を構成し、革新性に優れ、米国市場への影響力が高いと判断したものを選び、表彰します。

V2L対応 可搬型外部給電器

POWER EXPORTER 9000



■「Power Exporter 9000」を使った取り組み紹介



「静岡県磐田市実証実験」
磐田市の防災センターへ
電力を供給。
(2016.7.19実施)



「東京丸の内盆踊り2016」
祭りやぐらの提灯を灯す
外部給電デモを披露。
(2016.7.22実施)



「兵庫県での大規模地震を
想定したDMAT実働訓練」
災害医療の現場に電力を供給。
(2016.12.17実施)



「京橋エドグランXmas with Honda」
8,000個ものLED電球で彩られた
クリスマスツリーへ給電。
(2016.12.1-25実施)

Hondaスマートコミュニティの
取り組み、お問い合わせはコチラ

右記のQRコードを読み取いただくか、下記URLよりアクセスください。
<http://www.honda.co.jp/smartcommunity/>



停電時電源切替システム **エレクピース**

エレクピース導入の最大のメリットは、避難所の100V電源がそのまま使えることと、水銀灯がそのまま使えることにより、避難所としての機能を十分に発揮できることです。

公共施設(体育館)におけるエレクピースのV2H実施例(電動自動車から電気を取りだし、エレクピースに接続)



外部給電機能を備えた車両の電気を、
家庭用電源に変換。



最大9.0kVA
Power Exportor 9000

電動自動車から電気を取りだし

使用可能な電化製品の目安

- 水銀灯の消費電力により2灯~6灯を使用することができ、館内の照明を確保できます。
- 100Vコンセントが使えます。必要な電気機器を適材適所に配置でき、避難所としての機能を発揮することができます。

※一度に使用可能な電化製品は、使用される電化製品の消費電力量によって異なります。
また、発電機の発電出力量によっても差異がございます。詳しくは、電気工事業者にお問い合わせください。
※エレクピースの設置施工は、製造元の認定を受けた電気工事業者に限りです。設置後、定期的なメンテナンスが必要となります。
※(株)赤松電気は、本田技研工業(株)からPower Exportor 9000の販売仲介業務を委託されています。